

# 巻頭言

## —創刊の辞—

人文科学研究科長  
菱刈晃夫

ちょうど21世紀を迎えた2001(平成13)年度、国士館大学大学院人文科学研究科は誕生しました。

早くも20年を経て令和となった今では、人文科学専攻と教育学専攻を含めた修士・博士課程からなる大学院として、教育と研究における実績を確実に重ねてきています。

2018(平成30)年には彬子女王殿下に客員教授としてご就任いただき、名誉博士学位を贈呈しました。

さっそく特別講義が行われ、人文科学研究科のみならず、国士館大学の学生および教職員にとって、実りあるレクチャーをいただきました。

2019(令和元)年には第2回目のレクチャー。あわせて私たちの探究心を高め、ご講義でした\*。

このたび人文科学研究科での研究および教育の成果を広く内外に発信するため、『国士館人文科学論集』と題して、査読規程を備えた電子ジャーナルを発行することになりました。ここに教員および院生を含めた研究成果等を、積極的に発信していきたいと思えます。

今回は創刊号となります。内容につきましては、おいおい充実を図っていきたいと考えています。

読者諸賢によるご批判、ご鞭撻のほど、何卒よろしく願います。

\*国士館大学ホームページ「お知らせ」より

[https://www.kokushikan.ac.jp/news/details\\_12451.html](https://www.kokushikan.ac.jp/news/details_12451.html)

[https://www.kokushikan.ac.jp/news/details\\_12439.html](https://www.kokushikan.ac.jp/news/details_12439.html)

[https://www.kokushikan.ac.jp/local/news/details\\_14014.html](https://www.kokushikan.ac.jp/local/news/details_14014.html)